

●〒296-8602 千葉県鴨川市東町929 ●TEL04(7092)2211㈹ ●発行責任者 亀田隆明 ●作成 広報企画室 ●毎月1日・15日発行

## インフルエンザ → 12/18(木)まで 新型コロナ → 1/16(金)まで



	季節性インフルエンザワクチン		新型コロナワクチン
ワクチン種類	フルミスト	不活化	モデルナ(スパイクバックス)
対象年齢	2歳～18歳	生後6ヶ月～12歳 13歳以上	12歳以上
投与方法	鼻腔内に噴霧	皮下注射	筋肉注射
接種回数	1回	2回 1回	1回(初回接種は2回) <small>注2</small>
金額(税込/1回)	8,500円	4,000円 <small>注1</small>	13,500円 <small>注1</small>
接種場所	クリニック3階		クリニック3階 (初回は感染症内科外来) <small>注2</small>
接種期間	12月18日(木)まで		2026年1月16日(金)まで
接種可能な曜日	(月)・(火)・(木)	(月)・(火)・(水)・(木)・(土)	(金)
接種開始時間	14:00～		14:00～
予約	NOBORI web予約不可	NOBORI web予約可能(感染症内科) 予約センター 04-7099-1111(8:00～17:00／日曜・祝日・第3土曜除く)	

注1 65歳以上、もしくは60歳～64歳の方で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する方は、自治体からの助成があります。

注2 今回初めて新型コロナワクチンを接種される方は2回接種が必要です。初回接種は感染症内科外来(クリニック2階)で行います。感染症内科の予約をお取りください。

### 年末年始の診療体制

亀田クリニック(C棟・ARTセンターを含む)の通常診療は以下の通りです。

**年内は12月29日(月)まで  
年始は 1月 5日(月)から**

※歯科センターは12月29日(月)午前まで  
ARTセンターは12月27日(土)まで年内診療

**NOBORI  
web予約が便利**

医療情報管理アプリ「NOBORI」から予約ができる診療科が増えました。電話予約とは異なり、医師の指名や診察時間の指定はできませんが、「直近の日程で受診したい」という方におすすめです。

アプリダウンロード  
こちらから



web予約  
方法



**bayfm「MEDICAL UPDATES」**

FMラジオ局ベイエフエム『it!!(イット)』では、毎週火曜日の午後3時から、当院のスタッフが出演する「MEDICAL UPDATES」のコーナーが好評放送中です。

12月は、亀田総合病院画像診断室 小野雄一朗 診療放射線技師が、検査の内容や安全への工夫、現場で大切にしている“人に寄り添う技術”についてお話しします。



### お薬切れにご注意ください

慢性疾患などで療養中の方は、年末年始の休診期間中にお薬切れが生じないよう、お手持ちのお薬の残量をご確認ください。

必要な分のお薬をあらかじめ受け取ることができますので、受診の際担当医師にご相談ください。

亀田クリニック12月20日(第3土曜日)休診です



## 三浦先生の診察室

コラム

糖尿病内分泌内科  
三浦正樹特別編  
(後半)

### 新しい肥満症治療のお話 ～やせる注射がやってきた！～

前半では健康診断の結果を心配し三浦先生の診察室に来ていた、営業マンの中村勇さん(48歳)に、肥満症は体の仕組みによる“病気”で、科学的な治療法(注射)が存在することをお伝えしました。後半では実際の治療の進め方・副作用・費用・患者さんのリアルな声などをご紹介します。

#### 安全な治療の流れ



やせる注射って副作用は大丈夫なのでしょうか？  
忙しい営業マンでも治療を続けられますか？

日本では、安全性を重視した治療を行います。まず6か月間、2か月に1回の栄養相談から始めます。栄養相談は、管理栄養士が外食の選び方や、忙しい生活でもできる運動方法を指導します。それでも効果が不十分な人だけが薬を使えるんです。

今日も体重計を持った悪魔の“自己責任魔人”が来ています。 ウー、画倒くさそう…

薬を使い始めてからも栄養相談は継続します。薬と生活習慣改善を組み合わせると、より効果的だと研究で証明されています。

#### よくある副作用と対処法



副作用はどんなものですか、営業に支障が出ると困ります。対処法もありますか？

副作用は、吐き気約40%、下痢・便秘約30%です。ほとんどは軽く、時間とともに改善します。対処法は「脂っこいもの避け」「ゆっくりよく噛んで」「少しづつ食べ」「水分をしっかりとする」ことが大切です。接待でも、量を調整しながら楽しめますよ。



うーん、ちゃんと対処法があるのか…



**LINE公式アカウント「亀田INFO」**  
亀田クリニック・亀田総合病院からの情報をお届けします／

- 診療担当表の確認
- お問い合わせ BOT(ロボット)
- 交通アクセスや駐車場情報
- お薬番号の確認
- 広報誌の閲覧(亀田総合病院報・亀田ニュース バックナンバー)
- 病院からのお知らせ配信(原則1日・15日)
- 災害時の緊急のお知らせ

#### 当科での治療サポート

医師、看護師、栄養士がチームでサポートします。



チームで？

初診で肥満症が診断し→栄養相談を6か月受け  
→それでも効果不十分なら薬物治療を開始します。  
自己注射の方法も看護師が丁寧に指導しますよ。



費用はどれくらいでしょうか？

営業の収入でも続けられますか？

保険適用(3割負担)の場合

薬代は、約1万円～1万3千円程度(1か月)です。  
栄養相談は、約800円(2か月に1回)です。



#### 実際の患者さんの声

「食欲は自然に減って、接待でも腹八分目で満足できるようになった」「6か月で12kg減って、血圧の薬が減らせた」といった声をいただいています。体重減少と血圧も平均10～15mm Hg下がり、LDLコレステロールも20～30mg /dL改善することが多いです。



血圧や脂質の改善も期待できるんですね。  
一人で悩んでいましたが、相談してよかったです。

今日は私の負け…でも、継続できなきや意味ないし、  
途中で諦めたらダメだよ！

肥満症は自己管理の問題ではなく、遺伝やホルモンバランスなど複雑な要因による病気です。新しい薬は強力なサポート役ですが、主役はあなた自身の「健康になりたい」という気持ちです。

「血圧や脂質の数値を改善したい」「薬を減らしたい」そんな中村さんを全力でサポートします。



**最後に** 肥満症治療の新時代が始まりました。ウゴービとゼップバウンドは、科学的に10～20%の減量効果が証明された画期的な薬です。体重が減ることで高血圧や脂質異常症などの改善も期待できます。日本では栄養相談と組み合わせた安全な治療が行われています。

肥満症はれっきとした病気です。「意志が弱い」と自分を責める必要はありません。糖尿病内分泌内科の肥満症外来で、新しい自分への第一歩を踏み出してみませんか!!



医療エッセイのバックナンバーはこちらから→  
ご覧いただけます。

<https://medical.kameda.com/general/about/magazine/index.html>

②



友だち  
募集中

1 QRコードを  
読み取ってください

